



Contents

- | | | |
|--|--------------------------------|---|
| □ 2009公開講座開催p01 | □ UCLAほか4カ国7大学へ短期海外研修p05 | □ 第39回朝日祭開催p08 |
| □ 「秋季入学式」を挙行
新型インフルエンザへの対応p04 | □ FD教員研修会を開催p06 | □ 「クローズアップ」欧州で武者修行、
インカレチャンピオンに輝くp10 |
| ↓ | ↓ | ↓ |



「変幻自在に」

「医療と健康」「スポーツ」「法律」そして「クリエイティブを通して見る未来」。朝日大学の持てるノウハウを変幻自在に発信し続けて来た公開講座。地域社会からのダイレクトな手応えが、継続的なメッセージ発信の重要性を確信させる。写真は「公開講座in瑞穂」のパンフレット。

メッセージの発信が育む、地域社会への貢献 2009公開講座を開催

朝日大学では、「地域と共に歩む大学として日頃の研究成果を社会に還元する。」ことを目的に、1987年度から日常生活に身近な話題をテーマに取り上げた公開講座を開講している。

第23回となる今年度は、美

濃加茂市の文化会館、高山市の飛騨・世界生活文化センター、瑞穂市の総合センターを会場とし多彩なテーマで開催。地域社会の子供から大人まで幅広い層の人々へ学習の機会を提供した。

公開講座の参加者からは

「毎年開催されるのを心待ちにしています。」「来年度の講座も期待しています。」との声が聞かれ、本講座が地域社会に定着していることがうかがえるものとなった。

Contribution

「医療と健康」をテーマに 木沢記念病院と連携

美濃加茂市の文化会館で
6月20日(土)に開催された公
開講座では、同市内の中心病
院である木澤記念病院(山田
實紘病院長)との連携により、
「医療と健康」をメインテーマ
とし、医療、歯の健康、ヘルス
プロモーションの分野から講

演が行われた。
朝日大学では、美濃加茂市
での公開講座の開催は初めて
であったが、100名を超える受
講者がメモをとりながら熱心
に聴講、医療や健康に対する
関心の高さがうかがえる公開
講座となった。

社会医療法人更生会
木澤記念病院 山田 實紘 病院長

[基本理念]

病める人の立場に立った医療、
新しい医療サービスの提供

[沿革]

1913年 診療所「回生院」として開院
1952年 「木澤病院」に改称
1991年 「木澤記念病院」に改称
2008年 地域がん診療連携拠点病院の指定
現在、内科・外科など24の診療部・診療科を有する
地域の中心医療を担う総合病院(病床数452床)。
[所在地]
岐阜県美濃加茂市古井町下古井590
TEL 0574-25-2181 FAX 0574-26-2181



講演内容と講師

1 ここまできた日本のがん治療 ～手術しないで治る放射線治療の威力とは～

木澤記念病院放射線治療科部長 松尾 政之 氏

受講者の声

「がん」についての理解が深まると共に、
「がん治療」における放射線治療の有効性等について
知ることができました。



2 あなたの心臓の全てがわかる ～世界初の検査が美濃加茂から始まった～

木澤記念病院循環器科部長 荒井 正純 氏

受講者の声

木澤記念病院では、国内でも最も早く導入された最先端の
医療機器により、「迅速かつ正確な診断」と「患者への負担が
少ない治療」が受けられるところに驚きました。



3 アンチエイジングは、 お口の健康から

朝日大学歯科衛生士専門学校 山田 小枝子 教務主任

受講者の声

加齢に負けずいつまでも若々しく元気な笑顔でいられる秘訣は、
「顔や口腔の健康保持」が大切だと教えていただきました。



4 アンチエイジングは、 筋力トレーニングから

朝日大学経営学部ビジネス企画学科 山本 英弘 教授

受講者の声

生涯を通じて健康を維持するトレーニング方法を教わりました。
私も明日から「貯筋(ちよさん)」します。



「ハンドボール」クリニック 「ぎふ清流国体」開催地の高山市で

全日本ハンドボール男子の
代表監督である酒巻清治氏を
講師に迎え、トヨタ車体ハンド
ボール選手及び本学体育会

ハンドボール部の下川真良監
督(元全日本代表)らがインス
トラクターを務めた公開講座
が、高山市の飛騨・世界生活



酒巻清治氏(全日本ハンドボール男子の代表監督)の講演



あこがれの講師や
インストラクターとの記念撮影

文化センターで7月4日(土)

に開催された。

ハンドボールの振興と競技
力向上をめざし開催された今
回の公開講座。会場となった
同センターには、斐太高校、飛
騨高山高校、高山工業高校、
高山西高校のハンドボール部
員や指導者ら100名が集結。全

日本トップレベルの指導やク
リニックを高校生たちは、一言
も聞き逃すまいと、また、一瞬
たりとも見逃すまいと目を輝
かせながら受講していた。

なお、「ぎふ清流国体(2012
年開催)」では、岐阜県内の強
豪校が集う飛騨地域がハンド
ボール会場に決定している。



From Hozumi to Takayama

OSAMU TEZUKAが描いた 未来へのメッセージ 手塚治虫生誕80周年記念

知的好奇心を高め、地域社会の方々がより豊かな社会生活を送るための一助となることを目的に、瑞穂市総合センター内サンシャインホールで「公開講座in瑞穂Part II」が9月12日(土)に開催された。

漫画家「手塚治虫生誕80周年」を記念し開催された今回の公開講座。だれもが知っている不朽の名作「鉄腕アトム」、「ジャングル大帝」などの作品に託した思いを、手塚さんの長男でヴィジュアルアーティストの手塚真氏が語った。

漫画の世界を切り開いた父、手塚治虫さんの思い出や家庭でのエピソード、アニメの歴史や未来へのメッセージなどが解説され、「手塚作品には自然や物を大切にする心、思い

やりのある未来社会の構築への願いが込められている。」と語りかけた。

講演後には、全国各地から集った700名の受講者と手塚真氏との交流会・プレゼント抽選会も実施され、大盛況の公開講座となった。



手塚氏からプレゼントが手渡される

OSAMU TEZUKAが 描いた未来へのメッセージ

日 時 2009年9月12日(土)
11:00 開場(受付開始)
12:30 開演
13:00 講演開始
14:30 交流会(プレゼント抽選会)
15:00 終了式
15:30 終了

会 場 瑞穂市総合センター サンシャインホール
岐阜県瑞穂市別府1283番地

受講料 無料

受講対象者 ご家族連れなど年齢は問いません。事前に、本書裏面に必要事項をご記入のうえ、ファックスでお申し込みください。座席数に限りがございますので、先着700名様とさせていただきます。



■お申し込み・お問い合わせ先
朝日大学 学事課 公開講座係
TEL (058) 329-1079 FAX (058) 329-1253
平日／9:00～17:00 土曜／9:00～13:00 FAXの場合は上記時間外でも受付できます。

主 催 朝日大学
後 援 岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会、瑞穂市教育委員会

「公開講座in瑞穂Part II」の会場に掲げられた案内ポスター

朝日大学
公開講座
2009
in
瑞穂
Part II



大人のための法律講座 岐阜県弁護士会との連携

朝日大学と学術交流協定を締結している岐阜県弁護士会の後援を受け、瑞穂市総合センター内サンシャインホールで9月5日(土)に開催された「公開講座in瑞穂Part I」では、



弁護士5名によるパネルディスカッション

社会生活に必要な知識の向上や課題解決をはかることを目的に、「大人のための法律講座」と題した講演とパネルディスカッションが行われた。

会場内の600名を超える受講者たちは、「法の知識」を日々の実生活に役立てようと熱心に講演やパネルディスカッションを聴講。振り込め詐欺等身近な問題についての議論に、積極的に学ぼうとする姿が印象的な公開講座となった。

講演内容と講師・パネラー

1 高齢社会を生きるためにの法律知識

～輝いて生きるために～

朝日大学法学部教授 大塚 鑑子 (大学院法学研究科教授・弁護士・オペラ歌手)

2 高齢者の権利実現と擁護のために

～振り込め詐欺等の消費者被害の防止と救済を中心に～

講 師 岐阜県弁護士会(弁護士) 畑 良平氏
(高齢者・障害者の権利擁護センター委員長)

パネラー 岐阜県弁護士会(弁護士) 山田 貞夫氏
(高齢者・障害者の権利擁護センター副委員長)

パネラー 岐阜県弁護士会(弁護士) 太田 晃弘氏
(法テラス可児法律事務所所長)

パネラー 岐阜県弁護士会(弁護士) 西本 哲也氏
(消費者問題救済センター委員)



サプライズ企画
大塚教授(オペラ歌手)が
「千の風になって」をアカペラで披露

Event

2009 秋季入学式を挙行

すがすがしい秋空の下、2009年度朝日大学秋季入学式が、9月24日(木)に本学穂積キャンパス6号館大講義室にて厳粛に挙行された。

今秋の入学者は総員44名(学部入学者11名、大学院入学者4名、留学生別科日本語研修課程入学者29名)であった。学長告辞、理事長挨拶を緊張した面持ちで受けた新入生の新たなページがここ朝日大学でスタートすることとなり、有意義で充実した学生生活が送られることを期待する。

建学の精神遵守を誓う

入学式では、大友克之学長から、入学許可に引き続き、「建学の精神に基づき朝日大学での勉学・研究にそれが邁進し、有意義な学生生活を送ってください。」と告辞、また、宮田侑理事長(代理:赤石健司常務理事)からは、「朝日大学は入学生の皆さんを家族として受け入れ、全教職員が教育に全力を尽します。入学生の皆さんには国際未来社会に貢献しうる人材をめざし、それぞ

れの夢(目標)に向かって努力し、朝日大学というブランドを身につけてください。」との挨拶が述べられ、入学生の代表からは、それぞれ「建学の精神遵守を誓う」との力強い宣誓が行われた。

新入生たちは、これから始まる朝日大学でのひかり輝くキャンパスライフに、希望に満ちあふれた表情であった。



入学の宣誓が新たな気持ちを胸に力強く行われた

新型インフルエンザ対応

世界各国で猛威を振るう新型インフルエンザは、国内でも死者を出し、今後も予断を許さない状況にあります。

朝日大学では、「新型インフルエンザ対策本部」を設置(8月26日)。可能な限り感染拡大を阻止し、学生及び教職員の

健康被害を、また、教育・研究及び診療活動への影響を最小限に抑えることを目的として、「新型インフルエンザ対応基本方針」を策定しました。

基本方針を十分に理解し、新型インフルエンザ感染防止に努めてください。

市民講座のご案内

この度、本学法学部では、岐阜県弁護士会と共同で市民講座「死刑を考える日」を開催することとなりました。



上映予定映画「休暇」より

日 時 2009年12月12日(土) 13:30~17:00(開場13:00)

会 場 朝日大学 6201講義室(6号館2F)

プログラム ①パネルディスカッション
(パネラー／本学法学部教授、岐阜県弁護士、テレビ局報道局長)
②映画「休暇」上映会

申込先 朝日大学学事課法教育担当 FAX 058-329-1253

新型インフルエンザ対応基本方針

— Pandemic —

感染防止対策

1 一般的注意事項

- 日常生活において十分な栄養や睡眠をとり、日頃から規則正しい生活を心がけ、健康に気をくばり、身体の抵抗力を高める。
- 外出から帰ってきたとき、トイレの後、食事の前、調理の時などは、石けん等で手を洗う。手洗いの後は、清潔なタオルかハンカチで手を拭く。
- 外出したときは必ずうがいをする。
- マスクの着用と咳のエチケットを心がける。

2 大学内における予防対策

- 朝日大学学内掲示板に感染予防と注意事項を掲示する。
- 朝日大学ホームページと朝日大学モバイルサイトに、その都度、注意事項、最新情報を掲載する。
- 講義室等へ手指消毒剤を配置する。また、発生状況により講義室の消毒を行う。
- 学生等の窓口対応部門については、必要に応じマスクを着用する。
- 職員について、各所属単位で所属職員の異常の有無を確認する等の体調管理を行う。

学生や職員の新型インフルエンザ感染時の対応や、授業・定期試験、課外活動、入試、附属病院における対応等の詳細についてはホームページ等でご確認ください。

Study Abroad

歯学部 海外4カ国・7大学で研修 実り多き成果を報告

本学歯学部では、国際的な視野を持ち、幅広く活躍できる歯科医師を育成するために、毎年夏休み期間等を利用した学生の「短期海外研修」を実施している。

5年生を対象とした海外研修の費用は全額大学が負担。

学生にとっては、海外の医療の現場を知る絶好の機会といえる。

今回、海外4カ国・7大学での実り多き研修が終了し、研修成果が報告(提出)された。



 **アメリカ**
カリフォルニア大学
ロサンゼルス校 **4名**

スライドによる自己紹介が国際交流のスタート。歯科医師として「生涯研修における向上心」が重要とのレクチャーを受ける。教員は学生を一人の歯科医師として扱い、学生自身も歯学部生としての自覚を持ち、歯科診療に取り組んでいる姿勢に共感。



 **アメリカ**
テキサス大学
サンアントニオ校 **5名**

ホスト学生や教員の細やかな心遣いに感動。臨床実地教育や臨床研究のための患者数の多さに、「臨床実地教育の重視」をうかがい知る。肌で感じた異国文化・社会性が国際性豊かな歯科医師を育む。



 **アメリカ**
アラバマ大学
バーミングハム校 **4名**

週末は、「折り紙」を実演し日本文化を紹介、「ちらし寿司」づくりで交流を深める。スクラブ(scrub)と呼ばれる臨床実習用の医療衣に身を包み、緊張した面持ちで歯科臨床の現場を体験(見学)。



 **中国**
北京大学
口腔医学院 **5名**

中国最大の歯学部で歯科医学の中心的役割を、充実した施設・建造物で実感。ハイレベルな講義と手術室見学で、「将来の歯科医師」として自覚が備わる。



 **中国**
第四軍医大学
口腔医学院 **5名**

規律正しい学生や教員に、身も心も引き締まる緊張感。第四軍医大学は陝西省の西安市にあり、中国西北地域最大の医療拠点。「時間厳守」が第一、後学期から直ちに実行あるのみ。



 **フィンランド**
トゥルク大学 **2名**

清潔感溢れる施設設備、自然豊かなトゥルクの街に感激。Xylitol(キシリトール)を中心とした「予防医学」の取り組みを重視。45分授業で午前中に4時限、効率の良さに感心。

Cooperation

FD活動推進委員会(委員長:赤石健司副学長)主催による「朝日大学第9回FD教員研修会」が、9月3日(木)に本学5号館講義室で開催された。

シラバスを通した対話力

本研修会は、授業方法や指導方法等の改善と向上を通じて、魅力ある授業を学生に提供することを目的として毎年開催しているもので、今回は、先進的なFD活動が展開されている



シラバスの大切さを解説する池田輝政先生

名城大学の池田輝政副学長を講師に招へい。「FDの基本-シラバスを通した対話力-」と題した講演が行われ、授業や診療を終えた教育職員約120名が参加した。講演終了後には、今後の授業改善や質の向上等

「FD教員研修会」を開催!!

に役立てたいとの思いから、池田輝政講師と参加した教員たちの間で、活発な質疑応答が行われた。朝日大学では、今回開催された教員研修会のほか、全学や各学部において授業理解度調査、相互授業参観、FDワークショップ、ランチタイムミーティングなどを実施しており、今後も「魅力ある大学、選ばれる大学」を目指し、様々なFD活動を積極的に推進していく。



熱心に講演を聴く教員ら

FD [faculty development]
教員の教育能力を高めるための実践的手法

退職金の半分は妻のもの!

「フロンティアセミナー」を開催

本学1号館大講義室において、瑞穂市とその周辺地域にある大垣共立銀行の4支店が主催する「第17回フロンティアセミナー」が本学協賛のもと開催。岐阜市、瑞穂市、本巣市などの市民ら約100名が本学法学部

大塚鏡子教授の講演を聴いた。

本セミナーは、大垣共立銀行が同行の進める地域活性化事業の一環として実施している催事で、朝日大学では同セミナーに対し、「大学の知的財産」を地域社会に還元できれ

ばと、第1回目の開催から協賛している。

今回のセミナーでは、大塚教授から「婚姻ということ-これからの結婚と離婚-」と題して、法



「結婚か内縁か」を解説する大塚教授

律婚(結婚)と事実婚(内縁)、介護は美談か夫婦の義務か、退職金の半分は妻のものなどについて具体例や判例を織り交ぜながらの講演が行われた。受講者らは熱心にメモをとりながら真剣な眼差しで講演に聴き入っていた。

このフロンティアセミナーは、今後も半年に一度本学を会場として開催される予定である。

地域産業との連携強化 6年目を迎えた経営研修会

朝日大学経営学部のマーケティング研究所では、昨年度に引き続き、いちい信用金庫(愛知県一宮市)の取引先の若手経営者を対象とした「経営分科

会(研修会)」を「経営戦略、人事戦略、市場開拓」の3分野にわたり実施した。

参加した若手経営者たちは熱心に講師の講義に耳を傾け、

[経営戦略]

日本経済の現状と景気回復への道
鈴木 博道 教授 (マーケティング研究所所長)

[人事戦略]

経営能力を高める心構え～断固たる決意～
岩崎 大介 教授 (ビジネス企画学科長)

[市場開拓]

販促マーケティングの最新事情～消費の行方を読み解く～
中畠 千弘 教授 (マーケティング研究所所員)

自社の経営課題等について積極的に質疑応答や議論を行い、実りある「経営分科会」となった。

企業の存続・発展

また、同研究所では、いちい信用金庫の取引先で次世代クラブ会員でもある(株)アオキ開発からの委託により、同社の取引業者で構成される業者会を対象とした「講演会」を開催した。

今回の講演テーマは「今後の景気動向とその対応」と「住宅購入意欲と施工業者への満足度」。2時間にわたる講演に、約50名の出席者は熱心に聴き

入っていた。出席者たちは、出口の見えない金融危機・不安など、厳しい経営環境を乗り越え「自社企業を存続・発展させよう。」とする強い意欲を感じられた。

本学マーケティング研究所では、地域社会への貢献を推進することで、講演会、セミナー、経営相談などを通じ地元金融機関や地元企業との連携を深める取り組みを積極的に進めている。

お問い合わせ先
朝日大学 マーケティング研究所
電話:052-961-4576
FAX:052-961-4570

大友学長が21世紀を大いに語る 高等学校で講演

大友克之学長は、9月7日(月)に東京学館新潟高等学校(学校法人鎌形学園)で同校在校生1300名前に特別講演を行った。

今回の特別講演は、「高大連携」をより一層推進していくことが「魅力ある大学、選ばれる大学」づくり、ひいては本学の建学の精神である「国際未来社会を切り開く社会性と創造性、そして人類普遍の人間的知性に富む人間の育成」の具現化につながるとの考え方から企画された講演。本学への進学実績を有している東京学館新潟高等学校との「高大連携」が、ここに実現した。

大友学長は、21世紀を走り抜ける高校生たちに、世界経済や金融危機など時事問題を

とりあげながらその一方で、慶應義塾元塾長小泉信三先生や京都大学元総長で朝日大学の理事をつとめる岡本道雄先生のメッセージを紹介。「変わっていく必要のあるもの、変わることのない大切なこと」を示し、「ダイナミックな世界観をもって人生を歩んでもらいたい。」と語った。会場内が一種独特的緊張感と感動につつまれた一時であった。

文武両道の進学校

東京学館新潟高等学校は、「規律ある文武両道の進学校」として知られる新潟県内でもトップクラスの進学校。また、今夏開催された「2009近畿まほろば総体」には、フェンシングやバレー、ボールをはじめ6

種目での出場をはたすと共に、「第20回全国高等学校馬術選手権大会」では、個人総合3

位の選手を輩出するなど、スポーツ活動でも全国的に有名な高等学校。

21世紀を走る。

21世紀に入り、およそ10年が経過しました。
21世紀を走り抜ける皆さんに
ダイナミックな世界観を持ってもらいたい
と思っています。
現代社会、経済や歴史のお話しさしながら
「変わっていく必要のあるもの」と
「変わることのない大切なこと」をお示しします。

「変わっていく必要のあるもの」

Key word

- 日本ICS
- 人口問題
- 社会保障の変化と企業の対応
- 近代史の重要性 歴史から学ぶこと
- 国際性をめぐる
- 「正解がひとつではない課題」に取り組む

「変わることのない大切なこと」

Key word

- 小泉信三先生: スターツが与える三つの宝
 1. 練習は不可能を可能にする
 2. フェアプレーの精神
 3. 生涯の力を得る
- 岡本道雄先生: 親孝行と愛国心
- 藤原正彦先生: 家族愛・郷土愛・祖國愛・人類愛
「四つの愛」



講師歴
大友 克之

朝日大学 学系
学校法人朝日大学 理事
医学博士
(整形外科) 井門・舟のびん
宅地建物取引主任者
フイナンシャルプランナー
越後磐梯テニス協会会長
1966年生(43歳)

学歴
1991年 3月 朝和大学医学部医学科 卒業
1997年 3月 朝日大学大学院医学研究科博士課程 卒了

職歴
1993年 8月 国企がんセンター中央研究所勤務
1997年 4月 朝日大学医学部 医師(外科)
朝日大学医学部附属病院(上島准教授) 整形外科
1999年 5月 国立医療研究機構研究員(医療研究科の研究)
1999年 4月 朝日大学医学部講師
2004年 7月 朝日大学医学部 助教
2007年 4月 朝日大学 研究員
2008年 10月 現職

東京学館新潟高等学校での特別講演リレット

県内の商業科高校の教諭を対象とした「6年目研修の研修講座」が岐阜県総合教育センターにおいて開催され、経営学部ビジネス企画学科の中畑千弘教授が「専門教育を活かした地域連携」をテーマに研修講座の講師を務めた。

同講座では、本学経営学部

のマーケティング研究所がこれまで実践してきた岐阜市、瑞穂市、一宮市などの地域連携の研究事例をもとに、各地域での課題やニーズを概説。また、本研修会参加の各教諭からは、実際に取り組んできた「地域課題の解決」や「地域貢献への取り組み」について事

商業高校教諭 6年目研修講座

例紹介とポイント解説が行われた。

高大連携をはかる

研修会場では、「専門教育を活かした地域連携」について参加教諭たちの積極的な意見

交換がなされるとともに、日頃の授業や研究課題に活かすべく活発な質疑応答が行われた。実りある「6年目研修」となり、教員の交流を通じて「高大連携の推進」がはかられた。

学力向上 実践研究推進事業

岐阜県立岐阜商業高等学校では、現在、朝日大学との「高大連携授業」が行われている。この取り組みは、昨年度同高校における「新時代に対応した高等学校教育改革推進事業(文部科学省から研究指定)」での連携に引き続くもの。本年度、文部科学省から研究指定を受けた「学力向上実践研究推進事業」では、3年生

の履修科目「課題研究」の授業を、同高校の教諭と本学教員が共同で実施。2010年2月に開催される「課題研究発表会」に向け鋭意研究に取り組んでいる。

オープンスクール開催

これまで、本学教員による「出張講義の形式」で行われてきたが、今回は、初めての試み

として本学穂積キャンパス講義室で「オープンスクール形式」による授業が実施された。

朝日大学のスクールバスで到着した生徒たちは、「課題研究」の授業を緊張した様子で受講後、本学学生より学生生

1 流通ビジネス科担当

中畑 千弘 教授(ビジネス企画学科)

2 会計システム科担当

後藤 宏行 准教授(経営学科)

3 情報処理科担当

曾我部 雄樹 講師(情報管理学科)

4 國際コミュニケーション科担当

大濱 賢一朗 講師(経営学科)

活の説明を受けたり、大学施設を見学したりと「一日大学生」を体験した。

朝日大学では、今後も広く「知の拠点」として開かれた大学をめざしていく。



大学生生活について説明を受ける高校生

Festival 2009

東海地方初のエコ学園祭「第39回朝日祭」開催



豪華景品が当たるプレゼント抽選会

10月23日(金)から25日(日)の3日間、「第39回朝日祭」が開催され、地元の方々をはじめ多くの来場者でにぎわった。

今年のテーマ「Thank you (サンキュー)」に合わせ地域の方々や日頃お世話になっている皆様への「感謝の気持ち」を込めて実施した新しい取り組みが話題を呼び、地元テレビ局や新聞社からも取材があった。

東海地方初! グリーン電力を使用した学園祭

本年5月にスタートした「朝日大学エコキャンパスプロジェクト」の一環として、風力発電など自然の力を使って発電した電力(グリーンエネルギー)が朝日祭に利用された。地球温暖化防止を呼びかけるためのキャラクター「そらべ

あ」が大学正面玄関と会場各所に配置され、参加する学生だけでなく、教職員、そして学園祭の来場者にも身近なところから環境問題への理解を深めることができる良い機会となつた。



「そらべあ」が掲げられた模擬店



完成したモグラ脅しを披露

留学生もエコプロジェクト参加 ペットボトルを再利用

留学生別科日本語研修課程の学生も「エコキャンパスプロジェクト」に参加した。日本に来たのだから今、住んでいる地域の方々の役に立ちたいという思いから、廃ペットボトルを再利用し、勉強の合間にぬって田畠の「害虫駆除用モ

グラ脅し」を30本作成。日本語による熱いスピーチでお披露目が行われ、会場から温かい拍手が送られた。

モグラ脅しは後日、瑞穂市に寄贈され、「瑞穂市ふれあい農園」で利用されている。



表彰式でミナモが記念品を贈呈

ミナモが岐阜国体をPR 会場の人気者に!

2012年に開催される「ぎふ清流国体」のキャラクター、ミナモが朝日祭にやってきた。多くの人がミナモの周りを取り囲みあつという間に会場の人気者に。さらに学友会表彰式のサポート役としても大活躍した。また、「ぎふ清流国体」

の紹介ブースでは、パネル展やリーフレットが配付され、多くの来場者が足を止めて3年後の国体開催に期待を寄せていた。朝日大学では2009年度9つの体育会クラブが国体の強化指定を受けている。さらなる飛躍を期待したい。

ピンクリボンあふれる



全国で高まりを見せる「ピンクリボンキャンペーン」が朝日祭にも登場した。

乳がんの撲滅、検診の早期受診を啓蒙するために行われる世界規模のキャンペーン活動。歯科衛生士専門学校の学生たちによる装飾がひときわ目立つブースでは、乳がんに関するパネル展示や資料配付のほか、岐北厚生病院の協力

による触診モデルで乳がんの「しこり」を疑似体験。来場者には、岐阜ピンクリボンキャンペーン実行委員会提供のリボンとトートバッグがプレゼントされた。

幅広い年齢の女性が疑似体験コーナーを訪れ、乳がんを「自分にも起こり得るもの」として真剣な表情で認識を新たにしていた。



来場者へトートバッグをプレゼント



会場が一体となった石井里佳ライブ

朝日大学PV挿入歌を熱唱! 石井里佳ライブ

朝日大学DVDに収録されているプロモーションビデオ挿入歌「僕の道」を作詞、作曲してくれた石井里佳さんのライブが朝日祭野外特設ステージで行われた。

陽気でパワフルな歌声に会場が盛り上がる中、MCでは人柄溢れる広島弁で「僕の道」を通して朝日大学の学生に伝え

たかったメッセージを熱く語り、朝日祭来場者みんなとの心の距離がどんどん近くなつていった。最後はコール＆レスポンスでステージと会場が一体となりながら大きく揺れたライブコンサートとなった。

石井里佳さんのウェブサイトでは「僕の道」を見ることができる。

▼ RIKA ISHII OFFICIAL WEB SITE

<http://www.ishiirika-aoikuma.com/>

Sports

CLOSE UP

インカレチャンピオンに輝く

本学体育会自転車競技部の明珍裕子(ビジネス企画2年)が、「2009インカレチャンピオン」の栄冠に輝いた。

ロードレースを得意とする明珍だが、これまでの大会では、「宿敵」鹿屋体育大学の厚い選手層に阻まれ、結果は常に「準優勝・3位入賞」止まり、悔しい思いを味わってきた。しかし、今回60kmで争われたインカレロードは違った。スタート直後から後方集団を引き離し、ラスト2周で併走する鹿屋

体育大学の選手を一気に振り切ってゴール、これまでの鬱憤を晴らした。

フランス遠征で武者修行

「4km団体追抜き競走」で学生記録を保持する兄、「元競輪選手」を父にもつ明珍は、トップレベルのアスリートをめざし、地元福島から、「自転車競技の名門校」鹿児島実業高校へ進学。頂点を極めるためアマチュア界の名将、山崎好弘監督(本学自転車競技部)に師

事、岐阜の地へ。

今夏には、日本学生自転車競技連盟の推薦を受け、2週間のフランス遠征で武者修行。過酷なロードレースを全て完走し自信をつけて帰国後、8月末のインカレに望んだ。

「競技レベルは、もっと上がる。自分に厳しく目標を高く設定し、練習を怠るな。」と山崎監督の激が飛ぶ。さらなる進化を遂げるであろう明珍裕子にエールを送ろう。



表彰台でインカレチャンピオンに輝く明珍とその走り

「文部科学大臣杯第65回全日本大学対抗選手権自転車競技大会」が、8月27日(木)から8月30日(日)に静岡県日本CSCで開催され、本学体育会



「タンデム」準優勝・「団体追抜き」3位のメンバー

自転車競技部は「男子総合6位入賞」、「女子総合3位入賞」の好成績を収め、創部3年目からの「5年連続総合入賞」をはたした。

トラック部門で初の「総合3位」

トラック競技8種目及びロード競技1種目の総合成績で争われる「全日本インカレ」には、基準タイムをクリアした全国42大学329名の学生が出場、

自転車競技 5年連続の総合入賞をはたす

「タンデムスプリント準優勝(大場・山田:共にビジネス企画3年)」をはじめ、トラック部門で7種目に入賞をはたした本学自転車競技部(男子)は、伝統ある強豪大学がしのぎを削るなか堂々の「トラック部門3位入賞・総合6位入賞」という競技成績を収めた。

また、昨年度から参戦となった女子部門では、「ロードレース優勝」でインカレチャンピオンに輝いた明珍裕子(ビジネス企画2年)が、一人で3種目入賞の好成績を収め「総合3位入賞」を獲得、一躍注目をあびた。

ラグビー祭を開催

今回で第8回目を迎える「朝日大学ラグビー祭」。穂積キャンパスラグビー場に300名が参加し、9月6日(日)に開催された。

本ラグビー祭は、高校や大学のラガーマン育成、岐阜県

ラグビーの普及と競技力向上を目的とし、毎年県内外の強豪チームを招いた招待試合や実技指導を行っている。

熱戦が繰り広げられる

招待試合では、朝日大学が

「ぎふ清流国体」を視野に結成された「ぎふ清流ラガーズ」と対戦。後半の追撃をかわし29対17のスコアで快勝した。また、岐阜県立岐南工業高校は、瀬戸西高校(愛知県)に圧勝し、岐阜県立各務原高校は、千種高校(愛知県)に惜敗した。

昨年夏に完成した専用の人

工芝グラウンドでラガーマンたちは熱戦を繰り広げた。



朝日大学vs清流ラガーズの一戦

剣道 東海剣道優勝大会で男女共に準優勝

第56回東海学生剣道優勝大会(男子団体戦)
第32回東海女子学生剣道優勝大会(団体戦)
9月12日(土)・13日(日) 愛知県枇杷島スポーツセンター

ホッケー 東海学生リーグ 優勝、西日本選手権 3位

2009東海学生秋季リーグ
9月11日(金)～13日(日)
朝日大学ホッケー場

卓球 東海リーグで男女共に準優勝

第37回西日本学生卓球秋季リーグ戦(1部)
9月7日(月)～9日(水)
奈良県天理市親里ホッケー場ほか